

平成 29 年度 事業報告

公益財団法人佐賀県消防協会は、佐賀県民の生命、身体及び財産を火災その他の災害から守るため、消防思想の普及啓発、消防団員等の士気の高揚、消防の団結力を高め、消防技術の向上を図るための事業を行った。

1 公益目的事業 1 (消防思想の普及啓発、消防団員の士気の高揚等の推進)

(1) 第 64 回佐賀県消防大会の開催

平成 30 年 3 月 18 日 (日) 佐賀県との共催で、玄海町町民会館で開催した。(参加人員 700 名)

(受章披露)

◇叙位、叙勲、	30 名
◇自治体消防制度 70 周年記念表彰	
内閣総務大臣表彰	1 名
日本防火・防災協会会長表彰	1 団体
◇総務大臣表彰	1 名
◇消防庁長官表彰	
地域活動表彰	1 団
緊急消防援助隊に係る表彰	5 消防本部
功労章	1 名
永年勤続功労章	44 名
◇日本消防協会表彰	
①表彰旗 1 消防団	②竿頭綬 3 消防団
③功績賞 21 名	④精績章 49 名
⑤勤続章 85 名	

(表 彰)

○佐賀県知事表彰

- ①功労章 25 名 ②永年勤続功労章 53 名 ③感謝状 6 名
④活動協力事業所 3 事業所 ⑤自優良自主防災組織 1 団体
⑥優良クラブ 1 クラブ ⑦優良女性消防隊 1 隊

○佐賀県消防協会定例表彰

- ①表彰旗 1 団 ②竿頭綬 (施設) 3 消防団・(教養) 3 消防団
(無火災) 5 消防団 ③功績章 60 名 ④永年勤続章 250 名
⑤表彰状 (女性消防団員) 16 名 ⑥感謝状 8 名

○「防火に関する標語」入賞者 24名（小中高生）

※小学生入賞者には保護者も同伴し、消防大会を熱心に見学した。
（宣言決議）・・・崇高かつ伝統ある消防精神にのっとり、火災を始め
あらゆる災害から県民の生命・身体・財産を守ることを誓う。

次に、火災予防と県内消防団のより一層強固な団結力と士気の高揚を図るため、参加者全員で「火の用心」三唱と「佐賀県消防の歌」を高らかに斉唱した。また、消防団員意見発表を実施した。

（消防団員意見発表）

「第17回消防幹部候補中央研修を終えて」

伊万里市消防団大坪分団 班長 松尾 潤

「私にとっての消防団とは」

吉野ヶ里町消防団北部第2分団 分団長 菰方 重広

「消防団活動について」

江北町消防団 部長 古賀 秀文

「第23回全国女性消防操法大会に出場して」

佐賀市消防団久保田支団 部長 田嶋 葉子
団員 武藤 真実

（2）佐賀県消防殉職者慰霊祭

平成29年11月1日（水）佐賀県消防学校内の慰霊碑前で実施した。

佐賀県の消防殉職者は31柱で、明治7年4月、佐賀市材木町一之橋劇場の火災で崩れ落ちた木材の下敷きになり亡くなられた故筒井吉兵衛氏が初めての消防殉職者である。

この故筒井吉兵衛氏は、日本消防協会が認定した日本で最初の消防殉職者で、日本消防協会にある慰霊碑の一番目に御芳名が刻まれている。

佐賀県消防殉職者慰霊祭は、御遺族、副知事はじめ多数の御来賓と県内消防団長、消防長等の出席により厳粛に執り行われた。

（3）第36回全国消防殉職者慰霊祭

平成29年9月14日（木）、東京都ニッショーホールで開催された。

本県から遺族代表4名と協会長、事務局が出席した。

（4）広報宣伝

○ 消防思想の普及、防火啓発事業

消防防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図るため、貸出用のDVD「地域の人々を戦力に自主防災の新しい挑戦」「みんなで考える防火安全の知恵」を購入し、整備状況等については、ホームページに公開した。

また、「モチモチさが1月号」で消防団員確保対策の広報を行った。

○ 消防団員加入促進

地域防災の要である消防団員の確保のため、ホームページに常時、加入促進のお願いを掲載している。

平成 29 年 4 月 22 日（土）サガン鳥栖スタジアムで消防団募集活動を行うとともに、平成 29 年 10 月 8 日（日）に開催された「ばぶばぶフェスタ」会場内でも消防団募集活動を実施した。

(5) 表彰

○ 佐賀県消防協会定例表彰

県内の優良消防団（団員）・消防職員・消防協力民間団体を規定により選考し、佐賀県消防大会で表彰を行った。また、ホームページでも公表した。

・表彰審査会（正副会長 4 名・地区消防協会長 4 名・県消防長会長・常務理事計 10 名）平成 29 年 12 月 22 日実施

○ 日本消防協会定例表彰

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団（団員）・消防職員・女性消防団員（隊員）を表彰審査会で選考し上申した。

・表彰審査会 平成 29 年 8 月 8 日実施

平成 30 年 3 月 6 日、ニッショーホールで第 70 回日本消防協会定例表彰式が行われ、武雄市消防団（2 名）、協会長、副会長、事務局が出席した。

また、平成 30 年 3 月 7 日、両国国技館に天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、自治体消防制度 70 周年記念式典が挙行された。

2 公益目的事業 2（消防力を強化し、県民の安全・安心に寄与する）

(1) 消防操法大会

○ 第 23 回全国女性消防操法大会

平成 29 年 9 月 30 日（土）秋田市で開催された。

佐賀県代表として佐城地区消防協会から佐賀市女性消防隊が出場した。

(2) 消防力強化促進

○ 佐賀県女性消防団員活性化セミナー

平成 30 年 2 月 4 日（日）第 16 回佐賀県女性消防団員活性化セミナーを神埼市千代田文化会館（はんぎーホール）で開催した。

式典では、佐賀県知事、神埼市長、神埼市議会議長の挨拶があり、引き続き、神埼市消防団、佐賀市消防団、小城市消防団、多久市消防団による活動報告が行われた。（参加人員 415 名）

○ 第 23 回全国女性消防団員活性化広島大会

平成 29 年 11 月 16 日（木）広島県広島市で開催され、県内消防団及び協会長、副会長、事務局が参加した。

(3) 教養訓練事業

○ 消防団幹部地区別研修会

消防団員を指揮監督する立場の消防団幹部（団長・副団長）の消防団の現状認識や問題意識の共有、情報交換を目的として実施した。

平成 30 年 1 月 19 日（金）伊万里市市民センター会議室	48名
平成 30 年 1 月 23 日（火）鹿島市生涯学習センター会議室	38名
平成 30 年 1 月 24 日（水）佐賀市市役所会議室	42名
平成 30 年 1 月 26 日（金）吉野ヶ里町役場会議室	36名

○ 消防団長研修

平成 29 年 5 月 26 日（金）「グランデはがくれ」（佐賀市）において県と共催で消防団長会議を開催し、会議終了後の研修会では、平成 29 年度佐賀県消防職員意見発表会の入賞者 3 名による意見発表と神崎市消防団、吉田貴大団長より「大切な人、大切なまちを守る」意見発表された。

○ 県外視察研修

県内の消防団長、消防長を対象に県外視察研修を実施した。

今年度は、参加者 25 名で研修課題を定め、熊本市消防局、益城町西原消防署に出向き、講義を受け、消防幹部と意見交換等を実施するとともに、災害現場等を視察し有意義な研修結果となった。

○ 日本消防協会主催の各研修会への参加者を選考し、研修生に助成を行った。

- ・ 消防団幹部特別研修（団長・副団長） 武雄市消防団長 小池 誠
- ・ 消防団幹部候補中央特別研修（男 3 名）伊万里市消防団 山口 豊彦
伊万里市消防団 松尾 潤
有田町消防団 古川 宗広
- ・ 消防団幹部候補中央特別研修（女 2 名）みやき町消防団 大坪 明美
みやき町消防団 木下さやか

3 共益・その他事業

(1) 防火ポスターの募集

県内小中生を対象に各消防本部を通じて募集するもので、各消防本部は県協会の募集要項に基づき、管内各小中校から応募された作品の中から 2 点を選考し県協会に提出する。その中から 2 点を選び日本消防協会選考会に応募した。

なお、県消防協会に応募された全作品に協会長表彰（記念品）を行った。

(2) 防火標語の募集

佐賀県等と共催で県内小中高生を対象に防火標語の募集を行い、入賞者は佐賀県消防大会で表彰した。

(3) 弔慰金の贈呈

県協会会員である消防職・団員が死亡した場合、遺族に弔慰金を贈呈している。今年度は10名の遺族の方に贈呈した。

(4) 消防団員支援優遇制度(消防団員を応援する事業所等)

消防団員確保対策として、当協会と覚書を交換している各種事業所等で消防団員、その家族が飲食その他等で利用した場合、各種サービスが受けられる制度である。この制度を充実強化するため、新たな企業に協力要請を積極的に実施し、尚且つ、県内消防団員の身分証明書等を県内市町と協力して作成し、消防団員の確保対策の一環として、対外的に消防団員のイメージアップを図っており、現在118店が加盟している。

(5) 日本消防協会が実施する消防団員福祉共済事業等

○ 消防団員福祉共済事業(福祉共済・火災共済・消防個人年金)の給付事務並びに加入促進を実施した。

○ 福祉増進事業

消防団員福祉共済に加入者を対象に消防団員の健康保持を目的として健康器具等を購入し配布した。また、地区消防協会内で実施する団員の健康増進を目的として実施した杵藤地区のスポーツ行事に助成を行った。

4 法人会計

(1) 理事会

平成29年 5月11日 佐賀県自治会館
平成29年 5月26日 グランデはがくれ
平成29年 8月 8日 佐賀県自治会館
平成29年 12月22日 佐賀県自治会館
平成30年 3月12日 佐賀県自治会館

(2) 評議員会

平成29年 5月26日 グランデはがくれ
平成30年 3月27日 佐賀県自治会館

(3) 市町消防団事務担当者会議

平成29年10月6日(金) 日本消防協会小野和夫福祉部長、坂本静男火災共済部長及び藤中将樹年金共済課長から県内市町消防事務担当者に対し、日本消防協会の各種事業等について説明してもらい、事業に対する協力要請等を行った。

(4) 日本消防協会会議

都道府県消防協会事務局長会議	平成30年2月27日	日消会館
九州地区消防協会長会議	平成29年8月 3日	佐賀市
九州地区消防協会実務担当者会議	平成29年7月13日	大分市

日本消防協会役員会議（評議員会）平成 29 年 6 月 16 日 日消会館

日本消防協会役員会議（評議員会）平成 30 年 3 月 6 日 日消会館

(5) 法人管理業務

公益財団法人佐賀県消防協会の運営に関して、必要な管理業務を行った。